

会議録

会議の名称	男女平等参画推進委員会 令和7年度 第5回
開催日時	令和8年2月24日（火曜日） 午後6時15分から7時00分まで
開催場所	田無第2庁舎4階 会議室2
出席者	出席：笹川委員長、平副委員長、中村委員、安田委員、山辺委員、鈴木委員、高岡委員、橋本委員、和田委員 欠席：加藤委員、井上委員、岩本委員、星委員 事務局：河野課長、野口主査、渡邊主任、玉根主事
議題	1 議題 （1）令和7年度第4回男女平等参画推進委員会会議録の承認について （2）第5次計画実績評価報告書について 2 その他
会議資料の名称	令和7年度第4回男女平等参画推進委員会会議録（案） 資料1 担当課評価・委員会評価（案） 資料2 令和6年度 男女平等参画推進計画 評価報告書の構成（案） 資料3 第5次計画の評価スケジュール（案） 資料4 令和8年度男女平等参画推進委員会開催日程
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>【開会】</p> <p>○事務局：これより第5回男女平等参画推進委員会を開催する。 ～事務局より委員の半数以上が出席しており委員会が成立している旨の報告～ ～事務局より配布資料の確認～</p> <p>1 議題</p> <p>（1）令和7年度第4回男女平等参画推進委員会会議録の承認について</p> <p>○副委員長：お手元にある議事概要をお読みいただき、ご意見を伺いたい。 （黙読）</p> <p>○副委員長：ご意見のある方は発言をお願いしたい。</p> <p>○委員：3ページの発言のABCの評価を廃棄してしまってよいのではないかという発言はしていないので、訂正を願いたい。</p> <p>○事務局：承知した。</p>	

○事務局：同ページで「評価の根拠を記載していただくことが重要ではないか。」は、どなたが発言をしたか確認できない。心当たりがある委員はいるか。

○委員：前後で私が話しているので、私の発言かと思われる。

○事務局：承知した。他にご意見がないので、この内容で決定させていただきたい。

（異議なし）

(2) 第5次計画実績評価報告書について

○副委員長：事務局から担当課評価・委員会評価（案）について説明をお願いします。

～資料1について説明～

○副委員長：ご意見はあるか。

意見がないため、担当課評価・委員会評価（案）のとおりとする。

○副委員長：事務局から令和6年度男女平等参画推進計画 評価報告書の構成（案）について説明をお願いします。

～資料2について説明～

○副委員長：ご意見はあるか。

意見がないため、令和6年度男女平等参画推進計画 評価報告書の構成（案）のとおり決定する。

○副委員長：事務局から第5次計画の評価スケジュール（案）について説明をお願いします。

～資料3について説明～

○副委員長：ご意見はあるか。

○委員：委員の任期について、来年度は7月31日から任期開始となり評価の途中となってしまうが、任期満了時期の変更はできないのか。

○事務局：今期の任期の期間の変更はできない。

○委員：承知した。

○委員：課題ごとの指標について、評価するにあたって現状値を出していただきたい。

○事務局：市民意識調査を実施しないと実績が出ない項目はあるが、女性管理職の割合など、毎年度実績が出ているものについては、課題ごとの指標の表に反映し、ご提示させていただく。

○委員：承知した。

○副委員長：他にご意見はあるか。

～意見なし～

それでは、第5次計画実績評価報告書については、本日いただいた意見を踏まえ、今年度内にとりまとめていくこととする。

2 その他

○事務局：令和8年度は5回会議を開催する予定だが、7月に開催される第2回の会議まで現委員の任期となり、10月の第3回会議からは新しく委員が変わることになる。

なお、来年度の7月30日で現委員の任期が終わるが、継続できる皆様には引き続き委員をお願いしたい。

評価のスケジュールについては、早めに担当課評価と委員会評価を行いたい。

今年度の会議を1回分早めるイメージで考えている。

○委員：10月の委員会で委員会評価の仮案を担当課にフィードバックいただけるということによろしいのか。

○事務局：どのような形になるかは検討中だが、担当課にフィードバックをしたい。

○委員：7月に委員会評価をまとめるのはいかがか。

○事務局：7月の会議で意見をまとめるのはスケジュール的に厳しい。

7月と10月の会議でまとめていきたい。

○副委員長：公募等、委員が変わる際の引継ぎについて、どのようにすればよいか

○事務局：担当課評価をする際に委員会内で担当割り当てを決めていただくこととなるが、来年度委員を継続されない可能性がある方は、複数人で評価を担当するなどして、任期を継続されなかった場合でも評価が継続できるように工夫していただけると良い。

また、自分がどのような考えをもって評価したなどの文書を残していただくなど、お願いしたい。

○副委員長：委員でも引継ぎの工夫はするが、事務局からのフォローもお願いしたい。

○事務局：承知した。

○委員長：公募で参加していただいている委員については、来年度も継続したい場合はもう一度応募していただくことがあることについてあらためて周知していただきたい。

○事務局：承知した。

○委員：すべての施策にジェンダーの視点を反映するために、ジェンダー格差のわかる背景を示していただきたい。具体的な数字や、可視化されるものを担当課評価で示していただければ、グループでの話し合いがしやすくなるので、事務局には担当課との調整をお願いしたい。

○事務局：承知した。

○委員：資料2の令和6年度男女平等参画推進計画 評価報告書の構成の「課題ごとの指標及び目標値」の記載数値は、事業達成度の数値なのか。

○事務局：「市民調査」と表示があるものは、市民意識調査の結果によるものとなる。なお、年度内には報告書をまとめ、委員長、副委員長にご確認をいただいたうえで、委員の皆様へ最終確認をお願いすることとなる。

○委員長、副委員長：承知した。

○副委員長：他にご意見はあるか。

～意見なし～

それでは、第5回男女平等参画推進委員会を閉会する。